

学生へのメッセージ 「医の道」



No.24 令和4年8月8日(月) 2022-16号

発行責任者: 神戸総合医療専門学校・松江総合医療専門学校理事長、新須磨病院院長 澤田勝寛
isonare@ka2.so-net.ne.jp 隔週月曜発行 令和3年(2021年)9月13日創刊

◆「医の道」創刊の経緯

昨年9月13日に第1号を発行しました。あと少しで1年となります。改めて発行の経緯についてお話しします。

医療を志すみなさんへ伝えたいことは山ほどあります。神戸校でも松江校でも、いくつかの学科で講義をしているときは、色々な話をしてきました。それでも全学生というわけにはいきませんでした。

今は、その機会も減りほとんど皆さんと直接話をする機会がなくなりました。私は、外科医になってから44年目を迎えました。いまでも、火曜日と金曜日は外来と手術をしています。長い経験の中で、医療のすばらしさ、医療の楽しさ、医療の厳しさを知ることができました。

そのようなことを皆さんにお伝えしたいと思い、この「医の道」を発行することにしたわけです。月2回の発行を続けています。少しでも、医療を志している皆さんの、道しるべになれば幸いです。

◆自己紹介

1952年7月 神戸生まれ、辰年、かに座、O型
1978年3月 神戸大学医学部卒業(医学博士)
2002年9月 神戸大学大学院
経営学修士課程修了(MBA)

趣味 読書、エッセイを書くこと
家庭菜園、木工

好きな言葉 ノブレスオブリージ
疾風に勁草を知る

家族 妻、長女、長男、犬1匹



先日松江校で古希のお祝いをしていただきました

◆コロナ関係

日本の感染者総数は1400万人を超え、実に9人に1人が感染したことになります。発熱外来での検査陽性率は5割ほどで、近くの病院では10割のところもあります。驚くべき感染力です。

島根県でも1日の感染者数が1000人前後を推移しており、人口密度からみるとかなりの発生率です。

重症化が少ないのは幸いですが、それでも感染すると数日は倦怠感や咽頭痛が続き、しんどかったという感染者は多くいます。それを聞くと、極力感染は避けたいと思ってしまうます。

感染経路は、飛沫感染と接触感染以外に空気感染もあります。

飛沫感染に対してはマスク
接触感染に対しては手洗いと消毒
空気感染に対しては換気が重要です。

大声を出し鼻息が荒いとエアロゾル「飛沫」が飛びます。「飛沫」にコロナウイルスが潜んでいるのです。四つの黙は大切です。

立ち振る舞いは「お上品に！」ということです。

コロナ禍での心得「四黙」

- ・黙食 喋らずに食べる
- ・黙浴 銭湯では静かに
- ・黙乗 バスや電車で話をしない
- ・黙援 応援は静かに、拍手のみで

